

大阪芸術大学 *Promenade* プロムナードコンサート2019 JAZZ & POPS & CLASSIC



指揮 大友直人

現在、群馬交響楽団音楽監督、東京交響楽団名誉客演指揮者、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団ミュージックアドバイザー。また、2004年から8年間にわたり、東京文化会館の初代音楽監督を務めた。在京オーケストラの定期演奏会にとどまらず、これまでにコロラド交響楽団、インディアナポリス交響楽団、ロイヤル・ストックホルム・フィルハーモニー管弦楽団などに招かれ、2012年3月にはハワイ交響楽団のオープニングコンサートを指揮、同年6月にはロレーヌ国立管弦楽団の定期公演に客演。絶賛を博し、欧米での活躍にも大きな期待が寄せられている。オペラにも力を入れており、1988年日生劇場における「魔弾の射手」でのオペラデビュー以来、オペラの指揮も高く評価されている。特に、2006年8月にブッチーニ音楽祭にて三枝成彰作曲オペラ『Jr.バタフライ』や、2013年1月には同作曲家のオペラ『KAMIKAZE-神風-』の世界初演、そして2014年1月には千住明作曲新作オペラ『滝の白糸』を指揮し、大きな話題となった。近年では教育的活動にも力を注ぎ、「こども定期演奏会(東京交響楽団)」を行うほか、国際音楽セミナー「ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン」を盟友である指揮者アラン・ギルバートと毎年開催するなど、活発な活動を行っている。2000年第8回渡邊暁雄音楽基金音楽賞、2008年第7回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。現在、大阪芸術大学演奏学科教授。



ヴァイオリン 川井郁子

香川県出身。東京藝術大学卒業。同大学院修了。現在、大阪芸術大学演奏学科教授。国内外の主要オーケストラをはじめ、指揮者チョン・ミョンフンや、テノール歌手ホセ・カレーラスなどの世界的音楽家たちと共演。またジャンルを超えて、ポップス系アーティストや、バレエ・ダンサーのファルフル・ジマトフ、熊川哲也、フィギュアスケートの荒川静香らとも共演。2008年ニューヨークのカーネギーホール、デビュー15周年であり、使用楽器ストラディヴァリウスが300年を迎えた2015年はハリ・オペラ座にて単独公演。2019年3月にワシントンD.C.で行われた全米さくら祭りに出演、フリー美術館にて単独公演を成功させるなど、国内外を問わず精力的に活動している。舞台においても独自の表現世界を持ち、2016年より音楽と台詞で演じる舞台をスタート。舞台芸術と一体化した演奏パフォーマンスを確立し、これまでに「源氏物語」や三島由紀夫原作『純白の夜』など、新しい音楽舞台を作り出している。作曲家としても、第36回日本アカデミー賞・最優秀音楽賞を受賞。また社会的活動として「川井郁子 Mother Hand 基金」を設立。全日本社寺観光連盟親善大使を務める。使用楽器：ストラディヴァリウス(1715年製作 大阪芸術大学所蔵)



ソプラノ 小林沙羅

東京藝術大学及び同大学院修了。2010年度野村財団奨学生、11年度文化庁新進芸術家在外研修員。14年度ロームミュージックファンデーション奨学生。2010~15年ウィーンとローマにて研鑽を積み演奏活動を行う。2017年第27回出光音楽賞受賞。2019年第20回ホテルオークラ賞受賞。2006年「バステアンとバステエヌ」バステエヌでデビュー後、東京芸術劇場「トゥーランドット」リユー、日生劇場「ヘンゼルとグレーテル」グレーテル、兵庫県立芸術文化センター「こうもり」アデーレ、新国立劇場「パルジファル」花の乙女等に出演。2012年ブルガリア国立歌劇場「ジャンニ・スキッキ」ラウレッタで欧州デビュー、海外へも活動の幅を広げる。2015年野田秀樹演出「フィガロの結婚」にスザンナ役で出演し好評を博す。2017年「カルメン」ミカエラで藤原歌劇団に初出演を果たした。2018年には兵庫県立芸術文化センター「魔弾の射手」エンヒエン役で、2019年には全国共同制作オペラ「ドン・ジョバンニ」にも出演。2020年には「紅天女」タイトルロール役でも出演予定。2014年デビューアルバム「花のしらべ」をリリース。2016年セカンドアルバム「この世でいちばん優しい歌」をリリース。日本音楽アカデミー会員。藤原歌劇団団員。大阪芸術大学演奏学科准教授。



作曲 田中久美子

高松市出身。香川県立高松高等学校卒業。京都市立芸術大学卒業。作曲を藤島昌壽、池内友次郎(東京藝術大学名誉教授)の両氏に師事。フランスで、エディット・ルジェ(フランス国立パリ高等音楽院教授)、ミッシェル・メルレ(同教授)の両氏に師事。オペラ、管弦楽、自衛隊音楽隊等からの委嘱による吹奏楽、フランスの出版社からの依頼によるソロやアンサンブル曲、吹奏楽コンクール課題曲など多数の楽曲を発表。100曲を超える作品の楽譜・CDがフランス、オランダ、日本で出版・リリースされている。2006年ランペルサル国際吹奏楽作曲コンクール・アルトサクソフォン協奏曲部門第1位(受賞曲「セドナ」)。2014年高松市からの依頼によりオペラ「扇の的」を作曲、初演し、翌年再演される(2018年ブルガリア国立スタラザゴラ歌劇場にて海外初演)。著書「対位法教程」(レッスンの友社、共著)。2018年度香川県文化芸術選奨受賞。現在、大阪芸術大学音楽学科教授。一般社団法人日本音楽著作権協会(JASRAC)正会員。

その他出演
大阪芸術大学管弦楽団・大阪芸術大学混声合唱団
大阪芸術大学演奏学科ポピュラー音楽コース
大阪芸術大学舞台芸術学科ポピュラーダンスコース
大阪芸術大学短期大学部メディア・芸術学科ポピュラー音楽コース

賛助出演
【大阪公演】
大阪国際滝井高等学校/城星学園中学校・高等学校
【名古屋公演】
愛知工業大学名電高等学校

| 会場アクセス | 会場 | アクセス |
|-----------------|---|---|
| フェスティバルホール | 〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島2-3-18 | ●京阪中之島線「渡辺橋」駅下車12番出口直結 ●JR「大阪」駅桜橋口より徒歩11分 ●Osaka Metro四つ橋線「肥後橋」駅下車4番出口直結 ●Osaka Metro御堂筋線・京阪「淀屋橋」駅下車7番出口より徒歩5分 |
| 愛知県芸術劇場 大ホール | 〒461-8525 愛知県名古屋市東区東桜1-13-2 愛知芸術文化センター内 | ●地下鉄東山線または名城線「栄」駅下車、徒歩3分 ●瀬戸線「栄町」駅下車、徒歩2分 |
| サンポートホール高松 大ホール | 〒760-0019 香川県高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー・ホール棟 | ●JR「高松」駅より徒歩3分 ●ことんでん「高松築港」駅より徒歩5分 |

| 演奏学科 コンサート情報 | 大阪芸術大学 ウィンド・オーケストラ 第41回定期演奏会 | 大阪芸術大学 特別演奏会 |
|-----------------|---|---|
| | 2019年10月15日(火)/ザ・シンフォニーホール 開演18:30(開場17:30) 入場無料(要・整理券) | 2019年12月4日(水)/フェスティバルホール 開演(開場)後日発表 入場料:一般¥2,000/学生¥1,500(税込) ※全席当日座席指定 |

お問い合わせ:大阪アートエージェンシー 072-648-3852(平日10:00~17:00)

NEW 今年度新しく就任の教員

アーティスト、タレント、DJ、モデル

マーク・パンサー

客員教授
▶ポピュラー音楽コース

globeのメンバーとしてラップと作詞を担当。デビューからアルバム3タイトルの売り上げが史上最短で1000万枚を突破。MARC名義でも、安室奈美恵ら多数のアーティストや企業に歌詞や楽曲を提供し、2018年自身初の全国47都道府県ワンマンライブツアーを開催。

シンガーソングライター、作曲家、編曲家、プロデューサー

井上ヨシマサ

客員教授
▶ポピュラー音楽コース

シンガーソングライター、作曲家、編曲家。1979年デビュー以来、森川美穂「ブルーウォーター」、中山美穂「Rosa」、CHEMISTRY「最期の川」などの楽曲を提供。2007年以降、「大声ダイヤモンド」「Beginner」「Everydayカチューシャ」「真夏のSounds good!」(第59回日本レコード大賞最優秀作品賞)など、AKB48の楽曲を数多く手がける。近年はダンス&ヴォーカルユニット「卒業星」などのプロデューサーとしても活動。

2020年度よりポピュラー音楽コースに3つの専攻が追加!

- ▼ **ミュージッククリエイター(DTM・DAW/PA・SR/プロデュース)**
「DTM・DAW」は、デスクトップPC上のシーケンスソフトを使用した楽曲制作の研究。これからの重要分野です。
「PA・SR」は野外フェスティバルなど演奏ステージの音響の研究。
「プロデュース」はポピュラー音楽のコンサートや音楽制作の実習および研究を行います。
- ▼ **ポピュラーコンポーザー(作曲・アレンジ)**
ポピュラー音楽に特化した作曲および編曲の研究を行います。
- ▼ **シンガーソングライター**
歌唱や弾き語りの実習に加え、作詞・作曲について研究します。